

相談窓口 (無料)

☎=予約など申し込み用電話番号 問=問い合わせ用電話番号 相=電話での相談ができる電話番号

相談名	日時/申込み・問合せ	場所
福祉総合相談窓口	火～土曜日 9:00～16:00(受付時間) 問相 ☎079 (430) 6000	中央公民館など
障がい者相談員相談	知的障がい者(児)相談 精神障がい者(児)相談 発達障がい者(児)相談 身体障がい者(児)相談 } 毎月第2火曜日 13:00～14:30(祝日は振替) 毎月第4土曜日 10:00～11:30(祝日は振替) 問 総合相談窓口 ☎079 (430) 6000 同様な悩みや経験をしている人に相談したい人のために、障害のある人またはその家族が相談を伺います	※福祉会館改修工事に伴い、2月に実施する各種相談場所は中央公民館、役場第2庁舎3階などになります。各種相談場所は実施する日により異なる場合がありますので、事前に電話などでご確認ください。
障害福祉なんでも相談室(予約が必要)	知的障害 毎週火曜日 精神障害 毎週金曜日 10:00～12:00(祝日を除く) 問 総合相談窓口 ☎079 (430) 6000 社会福祉士などの資格をもつ専門家が伺います	
成年後見相談	2月2日(火)、26日(金) 10:00～16:00 問 総合相談窓口 ☎079 (430) 6000 社会福祉士の資格をもつ専門家が伺います	
生活困窮など相談	毎週木曜日 10:00～16:00(祝日を除く) 問 総合相談窓口 ☎079 (430) 6000 家賃が払えない、生活できないなどの生活の困りごとの相談を伺います	
地域ふれあい介護相談	毎日、下記の各事業所で相談を伺っています あっぷるグループホーム播磨 問 ☎078 (944) 1799 CHIAKIほおずき播磨 問 ☎078 (949) 1566 小規模多機能型居宅介護みんなの家 問 ☎079 (437) 1002 あえの里式番館 問 ☎079 (436) 6001 ゆとり庵 大中 問 ☎079 (441) 2770	
福祉相談	2月17日(水) 13:30～16:00 問 播磨町社会福祉協議会 ☎079 (435) 1712 民生委員・児童委員がご相談を伺います	福祉しあわせセンター
母子父子家庭相談(予約が必要)	2月12日(金)、26日(金) 10:00～15:00 問 福祉グループ ☎079 (435) 2362	福祉グループ
子育て相談	毎週月～土曜日(祝日を除く) 10:00～16:00 問 相 北部子育て支援センター ☎078 (944) 0717 問 相 南部子育て支援センター ☎079 (437) 4188	
臨床心理士による子育て相談(予約が必要)	2月4日(木) 13:00～15:00 問 相 北部子育て支援センター ☎078 (944) 0717 2月25日(木) 13:00～15:00 問 相 南部子育て支援センター ☎079 (437) 4188	
主任児童委員による子育て相談	2月22日(月) 13:30～16:00 問 播磨町社会福祉協議会 ☎079 (435) 1712	福祉しあわせセンター
子どもの悩み相談	月・火・木・金曜日 9:00～16:00 問 相 ふれあいルーム ☎079 (437) 4141 播磨町教育委員会内の相談室です	ふれあいルーム(第2庁舎)

楽しみながら防災力を高める工夫

「お互いになぜそう思ったか」を話



▲クロスロードゲームの様子

昨日、日本各地で災害が起こっており、自治会などの活動でも防災に関する取り組みが増えつつあります。防災は特定の人だけがやることではなく、できるだけ多くの人が関心を持ち、考えることが必要です。そんな中、防災をもっと身近に考えるためにゲームを使って楽しく学ぶ方法が考えられています。例えば EJC(避難所運営ゲーム)は年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを使い、どうすれば避難所運営ができるかを話し合いながら学べます。クロスロードゲームは、災害時に発生する答えのない問題について、参加者それぞれの立場でイエスノーを意思表示して、「お互いになぜそう思ったか」を話し合います。いづれのゲームも「話し合う」ことがポイントとされています。災害時には地域内の日常的なコミュニケーションが大きく影響すると言われるので、地域の防災訓練の一部にゲームを取り入れるなどして、楽しく話し合いながら防災について考えることも、防災への関心度を高める方法の一つです。

まちづくりアドバイザーがお届けする
まちづくりのテーマの1つに防災があります。自治会ごとやコミュニティごとに防災訓練や防災に関する学習会を開催する場面もあると思います。今回は楽しく学べる防災についてご紹介します。

まちアド通信

企画グループ
☎079 (435) 0356

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。